

【企業概要】

- 事業内容 児童福祉施設（保育所）
- 設 立 昭和 27 年 11 月 14 日
- 代 表 者 理事長 伊藤 裕敬
- 従業員数 21 人（男性：1、女性：20）
- 所 在 地 いわき市勿来町酒井北ノ内 4
- U R L <http://www.misorahoikuen.net/>



【みそら保育園】

社会福祉法人育英会みそら保育園は、平成 28 年 6 月に「イクボス宣言」をし、平成 29 年 2 月には、保育施設として初の「女性活躍推進企業」に認証されるなど、女性活躍を積極的に推進している「働くママを応援」する保育園です。

保育園という女性が第一線で活躍する職場で、女性が活躍できるヒントを、理事長兼園長の伊藤裕敬さん、事務長兼保育士の伊藤幸恵さんに伺ってきました。

女性が働く職場だからこそその取組み



【伊藤幸恵事務長と伊藤裕敬理事長】

伊藤幸恵事務長は、結婚を機に、それまで働いていた企業を退職し、夫である理事長とともに、同園で働くこととなりました。多くの女性が働く職場であるにもかかわらず、就業規則や育児休業等の制度が十分でないことを実感し、お二人で、女性が長く働き続けるための環境整備に取り組んでこられました。

特徴的な取組みの一つ目は、法律上 3 歳未満までとなっている短時間勤務制度を、就学前まで延長したことです。2～3 人のお子さんを育てる場合、10 年以上にわたり短時間勤務を利用することが可能となりますが、パートの保育士を採用するなど、できる限り、子育て中の職員が働きやすい環境づくりに努めています。

二つ目は、育休中の職員に向け、「園だより」や「クラスだより」、職員のシフト表を送付するとともに、お子さんを連れて遊びにきてもらうなどの取組みを行っていることです。これは、職員が育休明けに、すぐに園の雰囲気になじめるようにとの配慮によるものです。

女性のライフステージに合わせた働き方

伊藤裕敬理事長は、「女性が社会で活躍する上では、家族の協力が必要不可欠」と考え、自らも家事や育児に積極的に関わってこられました。最近では、保育園にお迎えに来てくれるお父さんが増えており、若い世代の方々に、育児協力が浸透しているのを感じるそうです。一方で、「保育士は、家庭での育児において家族に頼られやすく、負荷が集中する」傾向があるとも。

そのため、同園では、年 4 回の面談と、紙面による希望調査を行い、その人の家庭と仕事のバランス、ライフステージに合わせた多様な働き方を考え、より魅力的な職場を目指しています。



【給食時間の保育風景】

ピンチの時こそワーク・ライフ・バランスを考えよう

最後に、事務長から、これから就職を考えている方へのメッセージをいただきました。「就職してから『大変、困った』というピンチの時こそ、ワーク・ライフ・バランスを考えるチャンスです。ぜひ、地域の保育施設を活用して、正規職員で働き続けることも検討してください。母親が第一線で働き続けることは、お子さんが自分の将来を考える時に、ワーク・ライフ・バランスの面で良いロールモデルとなり、将来の職業選択の幅が広がると思います。」

取材に伺った日は、同園の卒園生が保育実習に訪れていました。先生たちの姿にあこがれ、同じ道を選択しようとしている卒園生に再び会うことは、保育園で働き続けることの喜びとやりがいであると、お二人は笑顔で語ってくれました。

女性活躍のヒント（取組例）

- ★短時間勤務を就学前まで延長
- ★柔軟な有給休暇制度を設け、取得率 UP！
- ★毎月有給休暇の取得状況を確認し、取得を奨励
- ★キャリアアップにつながる研修の受講を奨励